

平成18年12月15日

各 位

会 社 名 株式会社 安 楽 亭
代表者の役職名 代表取締役社長 柳 時 機
(コード番号 7562 東証第二部)
問 合 せ 先 財務経理部次長 都倉 民雄
(TEL 048-859-0555)

(訂正)「平成19年3月期個別中間財務諸表の概要」の一部訂正について

平成18年11月24日に発表いたしました「平成19年3月期個別中間財務諸表の概要」の記載内容に下記のとおり一部訂正がありますので、お知らせいたします。

【訂正理由】

平成18年10月11日に発表いたしました中間決算日後の固定資産の売却につきまして、詳細に検討し監査法人と協議いたしました結果、七輪房川越店に係る固定資産売却損132百万円を減損損失として当中間期に反映させることが必要であると判断したため、訂正するものであります。

なお、平成18年11月24日発表の通期業績予想に変更はありません。

(個別)

	訂正前(千円)	訂正後(千円)
税引前中間純利益又は 税引前中間純損失()	38,096	94,694
中間純利益又は中間純損失()	10,812	121,978

【訂正箇所】

訂正箇所は下線及び網掛けで表示しております。

平成19年3月期 個別中間財務諸表の概要 表紙1ページ

【訂正前】

1. 18年9月中間期の業績(平成18年4月1日~平成18年9月30日)

(1) 経営成績 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18年9月中間期	12,157 (8.4)	444 (30.6)	117 (127.2)
17年9月中間期	13,273 (9.3)	340 (54.6)	51 (84.5)
18年3月期	25,070	365	168

	中間(当期)純利益	1株当たり中間(当期)純利益
	百万円 %	円 銭
18年9月中間期	<u>10</u> (—)	<u>0</u> <u>51</u>
17年9月中間期	991 (—)	47 34
18年3月期	1,829	87 30

<< 中略 >>

(2) 財政状態 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年9月中間期	<u>33,478</u>	<u>5,468</u>	<u>16.3</u>	<u>260</u> <u>00</u>
17年9月中間期	33,378	6,248	18.7	298 28
18年3月期	31,450	5,409	17.2	258 26

【訂正後】

1. 18年9月中間期の業績（平成18年4月1日～平成18年9月30日）

(1) 経営成績 (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18年9月中間期	12,157 (8.4)	444 (30.6)	117 (127.2)
17年9月中間期	13,273 (9.3)	340 (54.6)	51 (84.5)
18年3月期	25,070	365	168

	中間(当期)純利益	1株当たり中間(当期)純利益
	百万円 %	円 銭
18年9月中間期	121 (—)	5 82
17年9月中間期	991 (—)	47 34
18年3月期	1,829	87 30

<< 中略 >>

(2) 財政状態 (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年9月中間期	33,345	5,335	16.0	253 68
17年9月中間期	33,378	6,248	18.7	298 28
18年3月期	31,450	5,409	17.2	258 26

平成19年 3 月期 個別中間財務諸表の概要 添付資料 (2 ページ)

【訂正前】

6. 中間財務諸表等

中間財務諸表

中間貸借対照表

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成17年 9 月30日)		当中間会計期間末 (平成18年 9 月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成18年 3 月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
<< 中略 >>							
流動資産合計		3,724,167	11.2	5,152,779	15.4	2,898,781	9.2
固定資産							
1 有形固定資産	1						
(1) 建物	2	5,592,268		5,593,178		5,607,391	
(2) 土地	2	15,583,840		15,255,000		15,255,000	
(3) その他		919,925		975,752		965,494	
有形固定資産合計		22,096,034		21,823,931		21,827,886	
<< 中略 >>							
固定資産合計		29,654,073	88.8	28,325,966	84.6	28,551,667	90.8
資産合計		33,378,240	100.0	33,478,745	100.0	31,450,448	100.0
(負債の部)							
<< 中略 >>							
流動負債合計		11,034,299	33.1	11,585,976	34.6	10,310,829	32.8
<< 中略 >>							
固定負債合計		16,095,483	48.2	16,424,054	49.1	15,730,004	50.0
負債合計		27,129,783	81.3	28,010,031	83.7	26,040,834	82.8
(純資産の部)							
株主資本							
1 資本金		—	—	3,059,775	9.1	—	—
<< 中略 >>							
繰越利益剰余金		—		10,812		—	
利益剰余金合計		—	—	10,812	0.0	—	—
4 自己株式		—	—	53,534	0.1	—	—
株主資本合計		—	—	5,431,751	16.2	—	—
<< 中略 >>							
純資産合計		—	—	5,468,714	16.3	—	—
負債純資産合計		—	—	33,478,745	100.0	—	—

【訂正後】

6. 中間財務諸表等

中間財務諸表

中間貸借対照表

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成17年9月30日)		当中間会計期間末 (平成18年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
<< 中略 >>							
流動資産合計		3,724,167	11.2	5,152,779	15.5	2,898,781	9.2
固定資産							
1 有形固定資産	1						
(1) 建物	2	5,592,268		5,593,178		5,607,391	
(2) 土地	2	15,583,840		15,122,209		15,255,000	
(3) その他		919,925		975,752		965,494	
有形固定資産合計		22,096,034		21,691,141		21,827,886	
<< 中略 >>							
固定資産合計		29,654,073	88.8	28,193,175	84.5	28,551,667	90.8
資産合計		33,378,240	100.0	33,345,955	100.0	31,450,448	100.0
(負債の部)							
<< 中略 >>							
流動負債合計		11,034,299	33.1	11,585,976	34.7	10,310,829	32.8
<< 中略 >>							
固定負債合計		16,095,483	48.2	16,424,054	49.3	15,730,004	50.0
負債合計		27,129,783	81.3	28,010,031	84.0	26,040,834	82.8
(純資産の部)							
株主資本							
1 資本金		—	—	3,059,775	9.2	—	—
<< 中略 >>							
繰越利益剰余金		—		121,978		—	
利益剰余金合計		—	—	121,978	0.4	—	—
4 自己株式		—	—	53,534	0.1	—	—
株主資本合計		—	—	5,298,961	15.9	—	—
<< 中略 >>							
純資産合計		—	—	5,335,923	16.0	—	—
負債純資産合計		—	—	33,345,955	100.0	—	—

平成19年 3 月期 個別中間財務諸表の概要 添付資料 (5 ページ)

【訂正前】

中間損益計算書

		前中間会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年 9 月30日)			当中間会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)			前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)		
区分	注記 番号	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
<< 中略 >>										
特別損失	4 5		1,528,582	11.5		164,125	1.4		1,824,388	7.3
税引前中間純利益 又は税引前中間(当期)純損失()			1,376,851	10.4		38,096	0.3		1,899,158	7.6
法人税、住民税及び 事業税		46,350			43,355			93,848		
法人税等調整額		431,453	385,103	2.9	16,071	27,283	0.2	163,997	70,149	0.3
中間純利益又は中 間(当期)純損失 ()			991,748	7.5		10,812	0.1		1,829,008	7.3
前期繰越利益			328,694			—			328,694	
中間(当期)未処理 損失()			663,053			—			1,500,313	

【訂正後】

中間損益計算書

		前中間会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年 9 月30日)			当中間会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)			前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)		
区分	注記 番号	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
<< 中略 >>										
特別損失	4 5		1,528,582	11.5		296,916	2.5		1,824,388	7.3
税引前中間(当期) 純損失()			1,376,851	10.4		94,694	0.8		1,899,158	7.6
法人税、住民税及び 事業税		46,350			43,355			93,848		
法人税等調整額		431,453	385,103	2.9	16,071	27,283	0.2	163,997	70,149	0.3
中間(当期)純損失 ()			991,748	7.5		121,978	1.0		1,829,008	7.3
前期繰越利益			328,694			—			328,694	
中間(当期)未処理 損失()			663,053			—			1,500,313	

平成19年 3 月期 個別中間財務諸表の概要 添付資料 (6 ページ)

【訂正前】

中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間(自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
平成18年 3 月31日残高(千円)	3,034,650	2,715,075	41,572	2,756,647
中間会計期間中の変動額				
新株の発行 (新株予約権の行使)(千円)	25,125	25,125		25,125
欠損填補(千円)		325,501	41,572	367,073
資本準備金の取崩(千円)		2,389,573	2,389,573	—
中間純利益(千円)				—
自己株式の取得(千円)				—
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)(千円)				—
中間会計期間中の変動額合計(千円)	25,125	2,689,949	2,348,001	341,948
平成18年 9 月30日残高(千円)	3,059,775	25,125	2,389,573	2,414,699

	株主資本					
	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計		
		別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年 3 月31日残高(千円)	93,240	1,040,000	1,500,313	367,073	52,685	5,371,537
中間会計期間中の変動額						
新株の発行 (新株予約権の行使)(千円)				—		50,250
欠損填補(千円)	93,240	1,040,000	1,500,313	367,073		—
資本準備金の取崩(千円)				—		—
中間純利益(千円)			10,812	10,812		10,812
自己株式の取得(千円)				—	849	849
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)(千円)				—		—
中間会計期間中の変動額合計(千円)	93,240	1,040,000	1,511,126	377,886	849	60,214
平成18年 9 月30日残高(千円)	—	—	10,812	10,812	53,534	5,431,751

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計		
平成18年3月31日残高(千円)	38,076	38,076	5,030	5,414,644
中間会計期間中の変動額				
新株の発行 (新株予約権の行使)(千円)				50,250
欠損填補(千円)				—
資本準備金の取崩(千円)				—
中間純利益(千円)				10,812
自己株式の取得(千円)				849
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)(千円)	5,892	5,892	251	6,144
中間会計期間中の変動額合計(千円)	5,892	5,892	251	54,069
平成18年9月30日残高(千円)	32,184	32,184	4,778	5,468,714

【訂正後】

中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
平成18年3月31日残高(千円)	3,034,650	2,715,075	41,572	2,756,647
中間会計期間中の変動額				
新株の発行 (新株予約権の行使)(千円)	25,125	25,125		25,125
欠損填補(千円)		325,501	41,572	367,073
資本準備金の取崩(千円)		2,389,573	2,389,573	—
中間純損失() (千円)				—
自己株式の取得(千円)				—
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)(千円)				—
中間会計期間中の変動額合計(千円)	25,125	2,689,949	2,348,001	341,948
平成18年9月30日残高(千円)	3,059,775	25,125	2,389,573	2,414,699

	株主資本					
	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計		
		別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年 3 月31日残高(千円)	93,240	1,040,000	1,500,313	367,073	52,685	5,371,537
中間会計期間中の変動額						
新株の発行 (新株予約権の行使)(千円)				—		50,250
欠損填補(千円)	93,240	1,040,000	1,500,313	367,073		—
資本準備金の取崩(千円)				—		—
中間純損失() (千円)			121,978	121,978		121,978
自己株式の取得(千円)				—	849	849
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)(千円)				—		—
中間会計期間中の変動額合計(千円)	93,240	1,040,000	1,378,335	245,095	849	72,576
平成18年 9 月30日残高(千円)	—	—	121,978	121,978	53,534	5,298,961

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計		
平成18年 3 月31日残高(千円)	38,076	38,076	5,030	5,414,644
中間会計期間中の変動額				
新株の発行 (新株予約権の行使)(千円)				50,250
欠損填補(千円)				—
資本準備金の取崩(千円)				—
中間純損失() (千円)				121,978
自己株式の取得(千円)				849
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)(千円)	5,892	5,892	251	6,144
中間会計期間中の変動額合計(千円)	5,892	5,892	251	78,720
平成18年 9 月30日残高(千円)	32,184	32,184	4,778	5,335,923

平成19年 3 月期 個別中間財務諸表の概要 添付資料 (11 ページ)

【訂正前】

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

前中間会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)	前事業年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)
—	(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準) 当中間会計期間より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第 5 号 平成17年12月 9 日) 及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第 8 号 平成17年12月 9 日) を適用しております。 これまでの資本の部の合計に相当する金額は、5,463,935千円であります。 なお、当中間会計期間における中間貸借対照表の純資産の部については、中間財務諸表等規則の改正に伴い、改正後の中間財務諸表等規則により作成しております。	—

【訂正後】

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

前中間会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)	前事業年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)
—	(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準) 当中間会計期間より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第 5 号 平成17年12月 9 日) 及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第 8 号 平成17年12月 9 日) を適用しております。 これまでの資本の部の合計に相当する金額は、5,331,145千円であります。 なお、当中間会計期間における中間貸借対照表の純資産の部については、中間財務諸表等規則の改正に伴い、改正後の中間財務諸表等規則により作成しております。	—

平成19年 3 月期 個別中間財務諸表の概要 添付資料 (12 ページ)

【訂正前】

注記事項

(中間貸借対照表関係)

前中間会計期間末 (平成17年 9 月30日)	当中間会計期間末 (平成18年 9 月30日)	前事業年度末 (平成18年 3 月31日)
<< 省 略 >>	1 有形固定資産の減価償却累計額 8,124,343 千円 2 担保提供資産と対応する債務 (1) 担保提供資産 建物 2,498,697 千円 土地 15,255,000 千円 投資有価 証券 139,050 千円 敷金保証金 2,620,628 千円 計 20,513,376 千円	<< 省 略 >>

【訂正後】

注記事項

(中間貸借対照表関係)

前中間会計期間末 (平成17年 9 月30日)	当中間会計期間末 (平成18年 9 月30日)	前事業年度末 (平成18年 3 月31日)
<< 省 略 >>	1 有形固定資産の減価償却累計額 8,124,343 千円 2 担保提供資産と対応する債務 (1) 担保提供資産 建物 2,498,697 千円 土地 15,122,209 千円 投資有価 証券 139,050 千円 敷金保証金 2,620,628 千円 計 20,380,586 千円	<< 省 略 >>

平成19年 3 月期 個別中間財務諸表の概要 添付資料 (14 ページ)

【訂正前】

(中間損益計算書関係)

前中間会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)	前事業年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)																
	4 特別損失の主要項目 — 固定資産除却損 建物 32,040 千円 その他 15,250 千円 撤去費用 13,288 千円 計 60,580 千円 5 減損損失 当中間会計期間において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。 <table><tr><th>用途</th><th>種類</th><th>場所</th><th>減損損失 (千円)</th></tr><tr><td rowspan="5">店舗</td><td rowspan="5">建物 その他</td><td>埼玉県 (6 件)</td><td>55,428</td></tr><tr><td>東京都 (7 件)</td><td>9,611</td></tr><tr><td>千葉県 (8 件)</td><td>12,094</td></tr><tr><td>神奈川県 (2 件)</td><td>1,883</td></tr><tr><td>静岡県 (2 件)</td><td>1,689</td></tr></table> 当社は、キャッシュ・フローを生み出す最小単位として店舗を基本単位として、また賃貸不動産および遊休資産については物件単位毎にグルーピングしております。 営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(80,706 千円)として特別損失に計上いたしました。 その内訳は、次のとおりであります。 店舗 建物 59,621 千円 その他 21,085 千円 計 80,706 千円 なお、当資産グループの回収可能価額は正味売却価額又は使用価値により測定しており、正味売却価額については不動産鑑定評価額に基づいて評価し、使用価値については将来キャッシュ・フローを 2.98% で割り引いて算定しております。	用途	種類	場所	減損損失 (千円)	店舗	建物 その他	埼玉県 (6 件)	55,428	東京都 (7 件)	9,611	千葉県 (8 件)	12,094	神奈川県 (2 件)	1,883	静岡県 (2 件)	1,689	
用途	種類	場所	減損損失 (千円)															
店舗	建物 その他	埼玉県 (6 件)	55,428															
		東京都 (7 件)	9,611															
		千葉県 (8 件)	12,094															
		神奈川県 (2 件)	1,883															
		静岡県 (2 件)	1,689															

【訂正後】

(中間損益計算書関係)

前中間会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 9月30日)	当中間会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)	前事業年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)																	
	4 特別損失の主要項目 — 固定資産除却損 建物 32,040 千円 その他 15,250 千円 撤去費用 13,288 千円 計 60,580 千円 減損損失 213,497 千円 投資有価証券 (関係会社株式) 22,838 千円 評価損 5 減損損失 当中間会計期間において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。 <table><tr><th>用途</th><th>種類</th><th>場所</th><th>減損損失 (千円)</th></tr><tr><td rowspan="5">店舗</td><td>建物</td><td>埼玉県 (7 件)</td><td>188,218</td></tr><tr><td rowspan="4">土地 その他</td><td>東京都 (7 件)</td><td>9,611</td></tr><tr><td>千葉県 (8 件)</td><td>12,094</td></tr><tr><td>神奈川県 (2 件)</td><td>1,883</td></tr><tr><td>静岡県 (2 件)</td><td>1,689</td></tr></table> 当社は、キャッシュ・フローを生み出す最小単位として店舗を基本単位として、また賃貸不動産および遊休資産については物件単位毎にグルーピングしております。 営業活動から生ずる損益が継続してマイナスもしくは処分が決定した資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(213,497 千円)として特別損失に計上いたしました。 その内訳は、次のとおりであります。 店舗 建物 59,621 千円 土地 132,790 千円 その他 21,085 千円 計 213,497 千円 なお、当資産グループの回収可能価額は正味売却価額又は使用価値により測定しており、正味売却価額については不動産鑑定評価額に基づいて評価し、使用価値については将来キャッシュ・フローを2.98%で割り引いて算定しております。	用途	種類	場所	減損損失 (千円)	店舗	建物	埼玉県 (7 件)	188,218	土地 その他	東京都 (7 件)	9,611	千葉県 (8 件)	12,094	神奈川県 (2 件)	1,883	静岡県 (2 件)	1,689	
用途	種類	場所	減損損失 (千円)																
店舗	建物	埼玉県 (7 件)	188,218																
	土地 その他	東京都 (7 件)	9,611																
		千葉県 (8 件)	12,094																
		神奈川県 (2 件)	1,883																
		静岡県 (2 件)	1,689																

平成 19 年 3 月期 個別中間財務諸表の概要 添付資料 (18 ページ)

【訂正前】

1 株当たり情報

前中間会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)	前事業年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)
<< 省 略 >>	1 株当たり純資産額 260 円 00 銭 1 株当たり 中間純利益金額 51 銭 潜在株式調整後 1 株当 り中間純利益金額 51 銭	<< 省 略 >>

(注) 1 1 株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間会計期間末 平成17年 9 月30日	当中間会計期間末 平成18年 9 月30日	前事業年度末 平成18年 3 月31日
1 株当たり純資産額			
純資産の部の合計額 (千円)	—	5,468,714	—
純資産の部の合計額から控除する 金額 (千円)	—	4,778	—
(うち、新株予約権)	—	(4,778)	—
普通株式に係る純資産額 (千円)	—	5,463,935	—
1 株当たり純資産額の算定に用いら れた普通株式の数 (株)	—	21,014,900	—

2 1 株当たり中間純利益又は中間 (当期) 純損失金額及び潜在株式調整後 1 株当たり中間 (当期) 純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)	前事業年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)
1 株当たり中間純利益又は中間 (当期) 純損失金額			
中間純利益又は中間 (当期) 純損失 () (千円)	991,748	10,812	1,829,008
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—	—
普通株式に係る中間純利益又は中間 (当期) 純損失 () (千円)	991,748	10,812	1,829,008
普通株式の期中平均株式数 (株)	20,949,782	20,954,622	20,948,651
潜在株式調整後 1 株当たり中間 (当期) 純利益金額			
中間 (当期) 純利益調整額 (千円)	—	—	—
普通株式増加数 (株)	—	116,619	—
(うち新株予約権)	(—)	(116,619)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式 調整後 1 株当たり中間 (当期) 純利益 金額の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—	—	新株予約権 1 種類 (新株予約権の数 20 個)

【訂正後】

1 株当たり情報

前中間会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)	前事業年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)
<< 省 略 >>	1 株当たり純資産額 253 円 68 銭 1 株当たり 中間純損失金額 () 5 円 82 銭 なお、潜在株式調整後 1 株当たり中間 純利益金額については、潜在株式が存在 するものの、1 株当たり中間純損失が計 上されているため、記載しておりませ ん。	<< 省 略 >>

(注) 1 1 株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間会計期間末 平成17年 9 月30日	当中間会計期間末 平成18年 9 月30日	前事業年度末 平成18年 3 月31日
1 株当たり純資産額			
純資産の部の合計額 (千円)	—	5,335,923	—
純資産の部の合計額から控除する 金額 (千円)	—	4,778	—
(うち、新株予約権)	—	(4,778)	—
普通株式に係る純資産額 (千円)	—	5,331,145	—
1 株当たり純資産額の算定に用いら れた普通株式の数 (株)	—	21,014,900	—

2 1 株当たり中間 (当期) 純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 9 月30日)	前事業年度 (自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月31日)
1 株当たり中間 (当期) 純損失金額			
中間 (当期) 純損失 () (千円)	991,748	121,978	1,829,008
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—	—
普通株式に係る中間 (当期) 純損失 () (千円)	991,748	121,978	1,829,008
普通株式の期中平均株式数 (株)	20,949,782	20,954,622	20,948,651
希薄化効果を有しないため、潜在株式 調整後 1 株当たり中間 (当期) 純利益 金額の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—	新株予約権 1 種類 (新株予約権の数 19 個)	新株予約権 1 種類 (新株予約権の数 20 個)

以 上